

LINEで社内体制診断

法務や労務、新興・中小対象

福岡市雇用労働相談センター（福岡市、FEC）は企業の法務や労務などの社内体制が適切か、メッセージアプリ「LINE」を通じて診断するサービスを始める。利用企業が提示される質問に答えていくと、課題や対応策などを示し、併せて専門家が助言する。社内の体制が整っていないスタートアップや中小企業を対象にする。

雇用労働相談センターは国家戦略特別区域法に基づき福岡のほか、東京や大阪、名古屋など全国

専門家が助言、質問も可

7カ所に設置されている90人の専門家が在籍する。スタートアップや海外的な進出企業などが交代で対応する。規定が、日本の法律や制度に合わせた適切に事業がで

きるように相談に応じている。LINEで企業の診断をするのは全国のセンターで初めてとなる。

サービス名は「Fukuka Zerodock（フクオカゼロドック）」。LINE上でFECの公式アカウントを友達登録するだけで利用できる。「はい」「いいえ」で答えられる設問が35問表示され、回答していくと労務などの課題が診断される仕組み。結果はFECの弁護士がコメントを付し、「診断票」という形でLINEで届く。

利用は無料で、自動診断の回答は24時間できる。弁護士のコメント付きの診断結果は翌日から3日後をメドに届く。FECには弁護士など約

の専門家に自由に質問もできる。

厚生労働省から同センターの運営を受託しているFECはこれまで、福岡・天神にある窓口で主に相談に対応していた。新型コロナウイルスの感染拡大で対面の利用を控える動きがあるほか、窓口を訪れずに手軽に相談したいというニーズに応える。年間で100件ほどの利用を見込

（中川雅之）

福岡市雇用労働相談センターはオンラインでも専門家が相談に応じている

